

平成十七年 賀茂県主同族会関東支部総会記録《第6回》

(敬称略)

日時 : 平成17年9月24日 (土)午後1時半より4時半
於 : 品川区立総合区民館 “きゅりあん” 六階 中会議室

総会

開会の辞 西池 伸弥

第一部

挨拶 支部長 岡本 清孝

(大意) 台風予報にも拘わりませず、ご出席有難うございます。昨年九月の総会にて、堀内前支部長より重責の任務を受け継ぎましてより、第一回目の総会です。不慣れな点多々ございますが、何卒宜しくご理解と、ご協力の程、お願い申し上げます。

先ず最初に考えましたことは、昔のしきたりを熟知できない今日以降の子供達の代になると、益々疎遠になりかねないかと危惧される面があります。

今、我々に課せられた役割は何かを問うとき、スライド等の視覚を通して、上賀茂神社やご先祖様のことを知らせることは大切と考え、先ずは今日の行事にそれを組ました。宜しくご協力ください。尚、西池会長よりは別紙の通り丁寧なご挨拶を頂いています。ご参照ください。

議事 司会者より「恒例により 議長を支部長にお願いしては」との発言があり、全員了承する。

一号議案 平成十六年度活動報告

岡本清孝支部長

二号議案 平成十六年度会計報告

西池成俊会計

同じく監査報告

藤木千夏子監査

三号議案 平成十七年度活動計画

岡本清孝支部長

賀茂氏族次世代伝承を策定

「神山・社叢を守る」作業参加など

(何れも別紙による)

第二部

スライド上映「子どもに伝えたい賀茂氏今と昔」 賀茂県主同族会関東支部作成

担当 岡本清孝・岡本英利・藤木千夏子

DVD上映 上賀茂神社編集製作

「上賀茂神社のひととせ」 今に残す豊かな神々の四季 を鑑賞

懇親会

関東支部作成のスライド及び、DVDの上映で感銘を新たにし、先人のご遺業を讃えると共に、今後、若人や子供達にどのように伝えていくことができるか、新たな課題を提された想いを出席者各位が持ち、認識を新たにす。

質疑など

1. 神山清掃について現状のあらましは？

支部長より（八月二十一日の様様をスライドを交え）具体例と共に状況説明

2. 女性の神山清掃参加は如何？

「今日では、京都市の管理下の土地のようなので*1、そこまでの危惧は不要の様です。実際に西池会長夫人、そして関東から西池氏裕氏夫人も我々と共に入山されました」（西池伸弥）

*1：正しくは、「昭和26年80年ぶりに国から無償返還を受け、上賀茂神社の所有地」

3. 神山の清掃は、好季に移してはどうか？

「春秋の二回にしたいとの腹案がある旨伺っております。」（支部長）

4. 神社と社家の関係は如何？

「古代より明治までと、国家神道制度下と、戦後に三別して概説、中でも戦後宮司により関係の濃淡は左右されてきた。昨今は相互に理解を深め、良好な関係にある、と見て良いでしょう。」（堀内顧問）

5. 「ややもすれば、維新後の上賀茂神社への政府の政策を敵視する向きも、なきにしもあらずですが、やはり、明治維新を認めると言う流れの中で、事の経過を見てゆく努力も必要かと思う。」

これに関しては別に反論なき雰囲気終止。

閉会の辞 西池 伸弥

以上 四時半近く予定通り 再会を期して閉会

記録 堀内 保丸

注釈 岡本 英利